

「森を守る」って何だろう？

- ・日本の面積の約3分の2が森林
- ・日本は世界の国々とくらべても、森林のわりあいが多い国
→日本の森林は、重要な資源



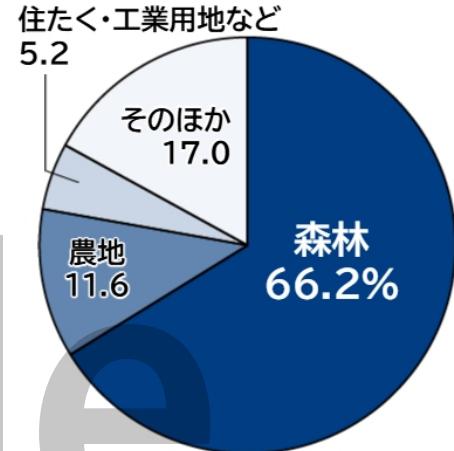
考えてみよう

森林を守るとは、なんだろう？

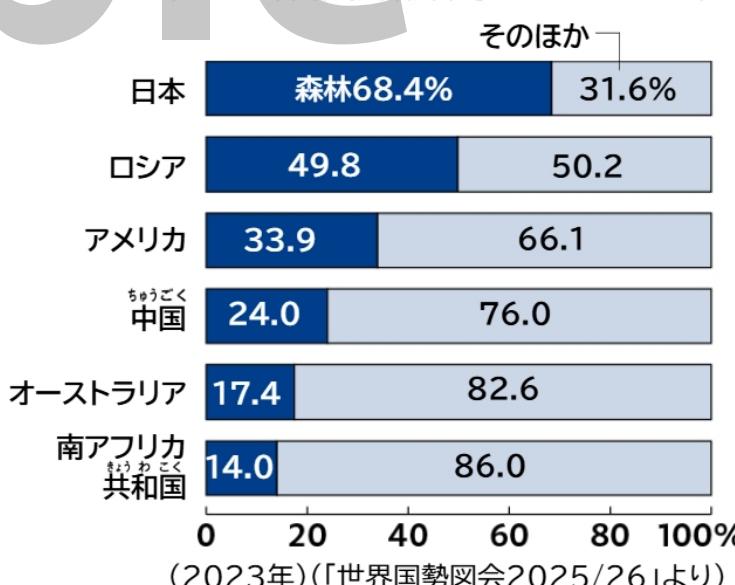
クリックしてテキストを編集



提供



(2020年)(総務省統計局ホームページより)



「天然林」

自然にできた森林。
日本の森林の約60%をしめる。

例:白神山地(青森県・秋田県)

世界最大級の原生的なブナ林が広がる。
きちょうな生態系がたもたれており、
世界遺産に登録された。



動物や植物を調べたり、美しい自然を守るために、
パトロールをしています。

人工林

人の手で木を植えてつくられた森林。
日本の森林の約40%をしめる。

例: 三井不動産の保有林(北海道旭川市)

木を植えて、育て、木材として活用。



森林の役割

提供



生態系を守る**保護**が必要

持続可能な資源として
活用する**保全**が必要

林業とは

提供

「林業」

なえ木を植えて育て、
育てた木を切って、木材として売る仕事。



木材は、
建物やつくりなどの
材料に使われる



ばっさい

林業の 流れ

間ばつ



植林



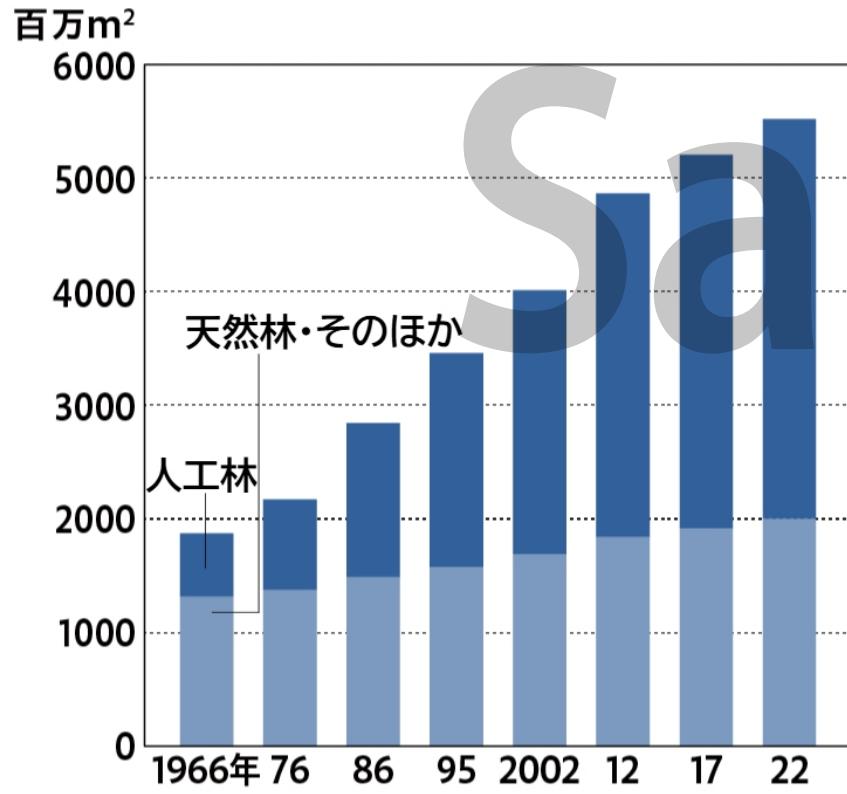
下草がり



田畠で農作物をつくったり、いけす
で魚を養殖したりするのと同じだね



森林資源量のうつりかわり



人工林は？

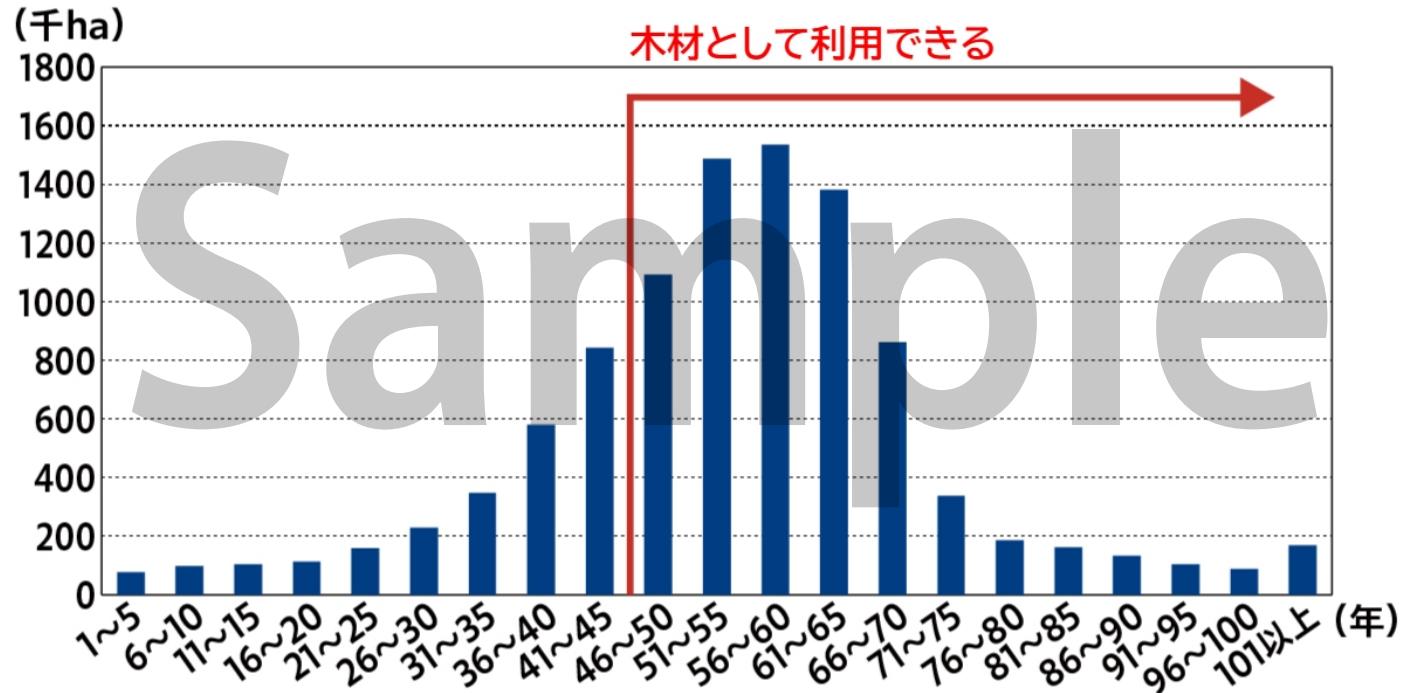
- 増えている
- 減っている
- 変わらない

→木材として活用できる資源は

- 増えている
- 減っている
- 変わらない

(林野庁ホームページより)

人工林には、植えられてから何年目の木が多いのだろう？



46年以上の木はばっさいするべきだが、多く残っている

→人工林の高齢化

→二酸化炭素の吸収率や保水力の低下、倒木のおそれ

(林野庁ホームページより)

林業の課題

提供

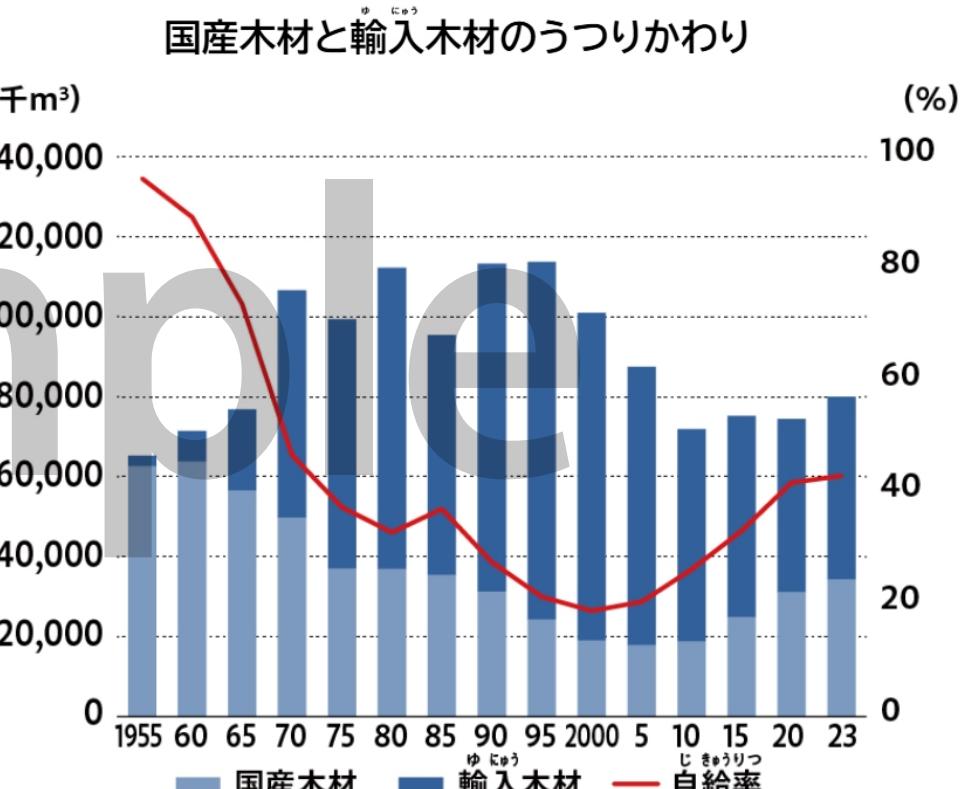
なぜ日本の木が使われない？

→ 1970年ごろから、
ねだんの安い輸入木材に、
国産木材がおされていた



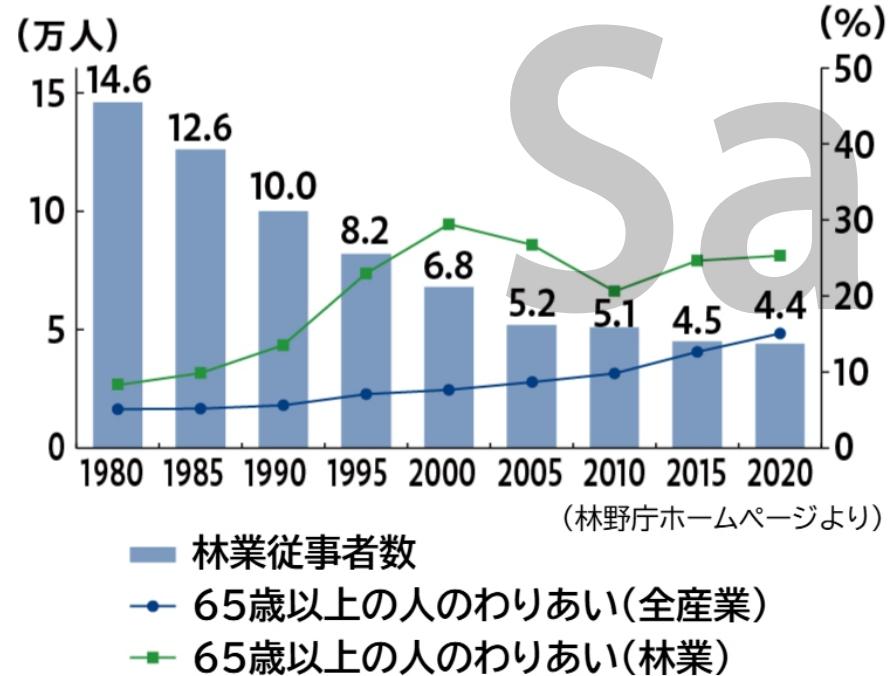
- 世界中で木材のねだんが高くなる
- 輸入コストが増える

→2000年代からは、自給率が上がっている



(林野庁ホームページより)

林業で働く人の数と65才以上の人とのわりあい



林業で働く人の数は？

増えている 減っている 変わらない

林業で働く65才以上の人とのわり
あいは、全産業とくらべると？

高い 低い 変わらない

人工林の森林資源量が増えているのはなぜ？

→理由のひとつに、国産木材が使われていないことが挙げられる



林業に関する課題のうち、調べたいことを書いてみよう

(例)鉄筋コンクリート造りの建物とくらべたとき、国産木材を使った建物の利点は何か。

クリックしてテキストを編集

国産木材の活用の視点から、具体的に調べてみよう！

本時のねらい

日本の森林の特徴や林業、
森林の役割について理解する。

本時の流れ

導入… 森林を守るとは何かを考える。

展開… 森林の種類や役割、林業について、資料を見ながら学習する。

終末… 林業に関する課題を決め、調べたいことを決める。

ポイント

- ▶ 日本の面積の約3分の2が森林
- ▶ 天然林と人工林のちがい
- ▶ 林業の作業の流れと就業人口の減少・高齢化問題
- ▶ 国産木材の使用の必要性
- ▶ 森林の役割

